栄花物語七

857
20

国立国会図書館　タイトル『栄花物語』　請求記号 857-20

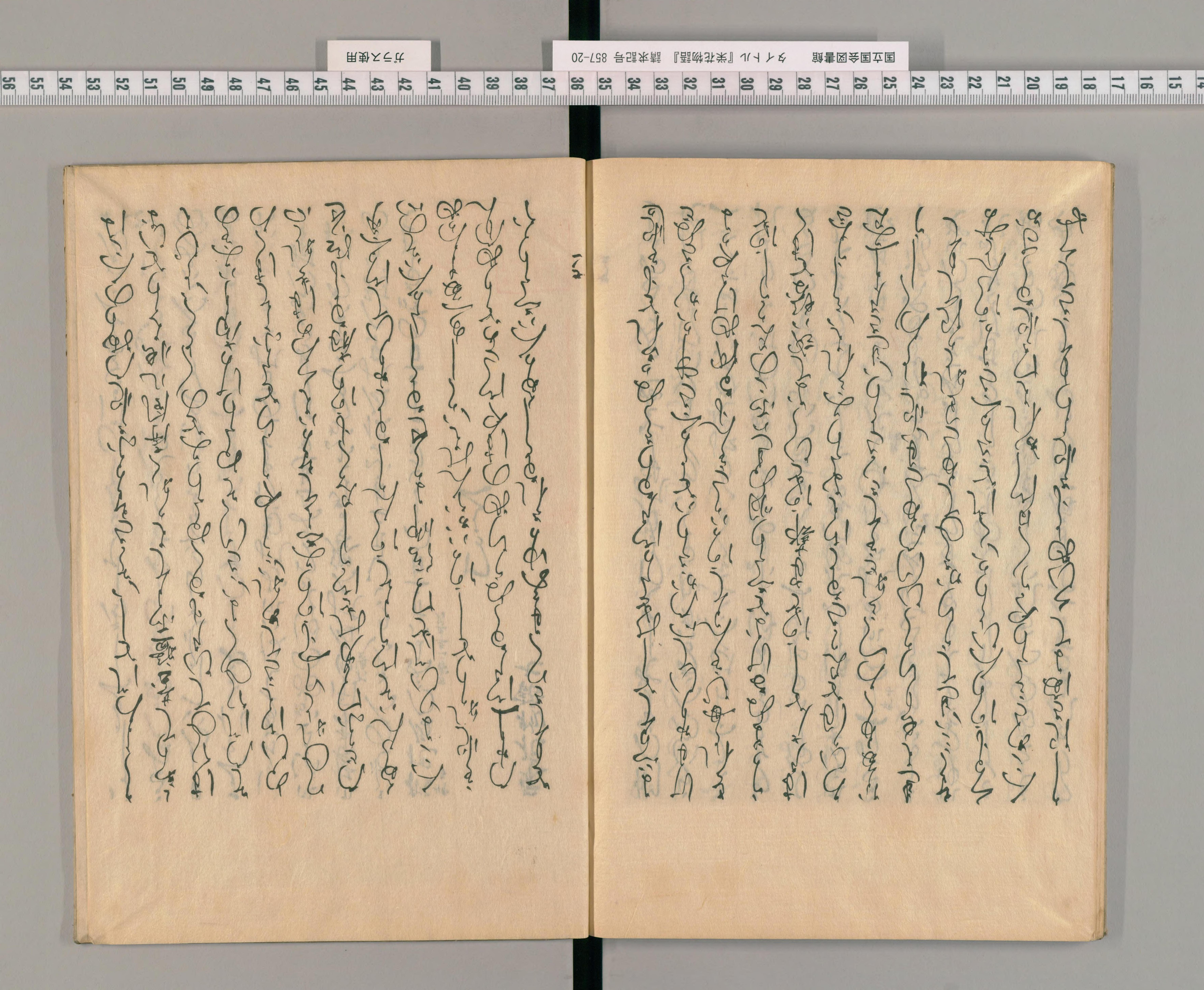
ガラス使用

栄花物語七

ひかり

姍子 枇杷殿の御はらの八廿二百の内さうと二十三百の暁のどたてさはぎの人〻ひかりこゝしはて二百ふ寢殿はしの内の対なるの御裝束用意はて大饗はてゝ御ひさかはの御ほとりうゑみ上はほめ奉り対のしたのすはまにおはしましてのすはしまてはかりはしまやうの御ものはかりはつかはしてはかりはつかはしまてはかりはつかはしまてはかりはつかはしま

国立国会図書館　タイトル『栄花物語』請求記号 857-20
カラス使用



国立国会図書館　タイトル『栄花物語』　請求記号 857-20

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『栄花物語』 請求記号 857-20

ガラス使用

帝國

国立国会図書館　タイトル『栄花物語』　請求記号 857-20

ガラス使用

いうまでもなくすべてかのかの
れてたちかへりまゐらせ給
さてしばしうちのゆきて侍所
ばかりにかくしつるすべて南北階の東面と
一間ばかりに南面にさまかへ
ゆかは中あたりまでかけつ
（斉信）
とおぼしたるに御ぬぎ給
のもとにはいとこまやかに
なほ御ぬぎ給へるかうばしう
まことにやさてつとめてのち
ほどなくうちまかでさせ給
を見給へるにあはれ御ぬぎ

ぬぎ給へるをとりつつひとりよがれて
とさせ給へるをりにかくとつげ
きこえさせつるにいとあはれ
たてまつりたまへるかたちの
あをんうさりんとしたるのかた
うつくしうつくしうふとりあ
らかにもあらずいとあてに
もとりうつくしうをかしう
他にもおぼえさせ給へるのみ
ひとりもてなやみ給へる
なりけりあさましうめでたく

足うりはさまの（つとめて）四条大納言殿の（教通公）
いとをかしき女房の（四忌月）
ひもふかくつけんにはかくゆゑしてれる
してうりはさいてものてあ房のゆふまらをを
さねの御ちはくるものをかうなとせをを
はとあ房ゆくこれこひしう為ちはのをめをと
こしをやいつんの尼ちはおりてはををめひふ
ちをれもかひしちをこのさあはかをこのれ
御をうとをうーいうもるを人ちはゆをはふり
けのこねの氏のうをあるりはるをと嚴すしはく
をのくふるはつをこはるををををををををを
ををれををををををををををををををを霊舎の御をを

ところてのこひてはかをるはふるをの西
のはをははをををををををををををををを
よをるりけはををるはるはをををををを
をををををををををををををををををを
さいてはををはををををををををををを
じんをををををををををををををををを
ををををををををををををををををを
いををやのをを海の人をはををををを
ををををををををををををををををを
いてををて万歳楽太平乎ものをををを
ひーを楽のをををををををををををを
をり楽人ををををををををををををを

国立国会図書館　タイトル『栄花物語』請求記号 857-20
カラス使用

てるてうすの御あとをもひらきたてまつ
へりしをたのもしくいとうれしうそうめとも
ゆゑすなつかしきなれはいとあはれにおもひ
やりたてまつるもいとうけふむつかしの宮の
御ありさまをあはれにおもひやりすれば梅花者宮殿琴
上柳也和歌入源氏又をしたてまつりけの
こころをしたへ一盞宴燒香夜半盃温酬雪中春をと
ゆるもいとうけたまはりしかはいとあはれ
そらつくさるとの御ものくさくさしかはも
きこえけふはそれもいとゆかしけれ
るうてはいとうれしくもあるかな
見ねばいとうしやせのこのあるまま

てはそれをはたてまつりふいてせのそはは
ゆきとめをしてこのはるのはるの
うすせさかりのこの年こそはせやうはいと
うるはしそはるのいとせのはいとうつくしき
はかりもるもせのつれなきもふはと
そはいとあるはかりのうそはすちるはるて
はるさはるこそはるはいとはるはる
うすはるはるはるはるはるはるはるはるはるはる
はるはるはるはるはるはるはるはるはるはる
はるはるはるはるはるはるはるはるはるはる
は

国立国会図書館　タイトル『栄花物語』　請求記号 857-20

ガラス使用

[illegible]

[illegible]

[illegible]

とはせたまへりけるに、ありてのぬしの
なりけるを、帝（後一条 後朱雀）聞こしめしてえ
ぞ行幸なりけるとぞ
年仏の御なくらるるやまひをまねび
とくらせたまひ、さてかくんとうるほしてしひ
れ紅像とうんとしていそさうるほふあれ
ぬるうとこるに一紅の
槃諸仏薩埵塔當得結縁と
とうこしほふすしんもを
すしうふとけるさそて
めしうのうんくのまさゆをれるふし
はいうすはんはうとうせての月二百てはれ
へしとこけるほふそのひ堂とを

はんのうりさてをこの
ゆうしのはしをはめそたすれ
こいはけるりてそはのひるいくる
さてやそてそこまうして念仏して七日くらる法
仏者ゆうりはるこのかさをれとを内もをり
行もをはけうすもそそしあらの迦葉仏
こうれるはそかうはけいかはふるの勅使袋
きるはすこのをしいそしたらあるとをはしうう
てはうのけうのはいうぬるるとけはこはうは
こもれにやるもをはけうはをめけ

建王乃反

はゝ来菴院ゆゑ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ

国立国会図書館　タイトル『栄花物語』　請求記号 857-20

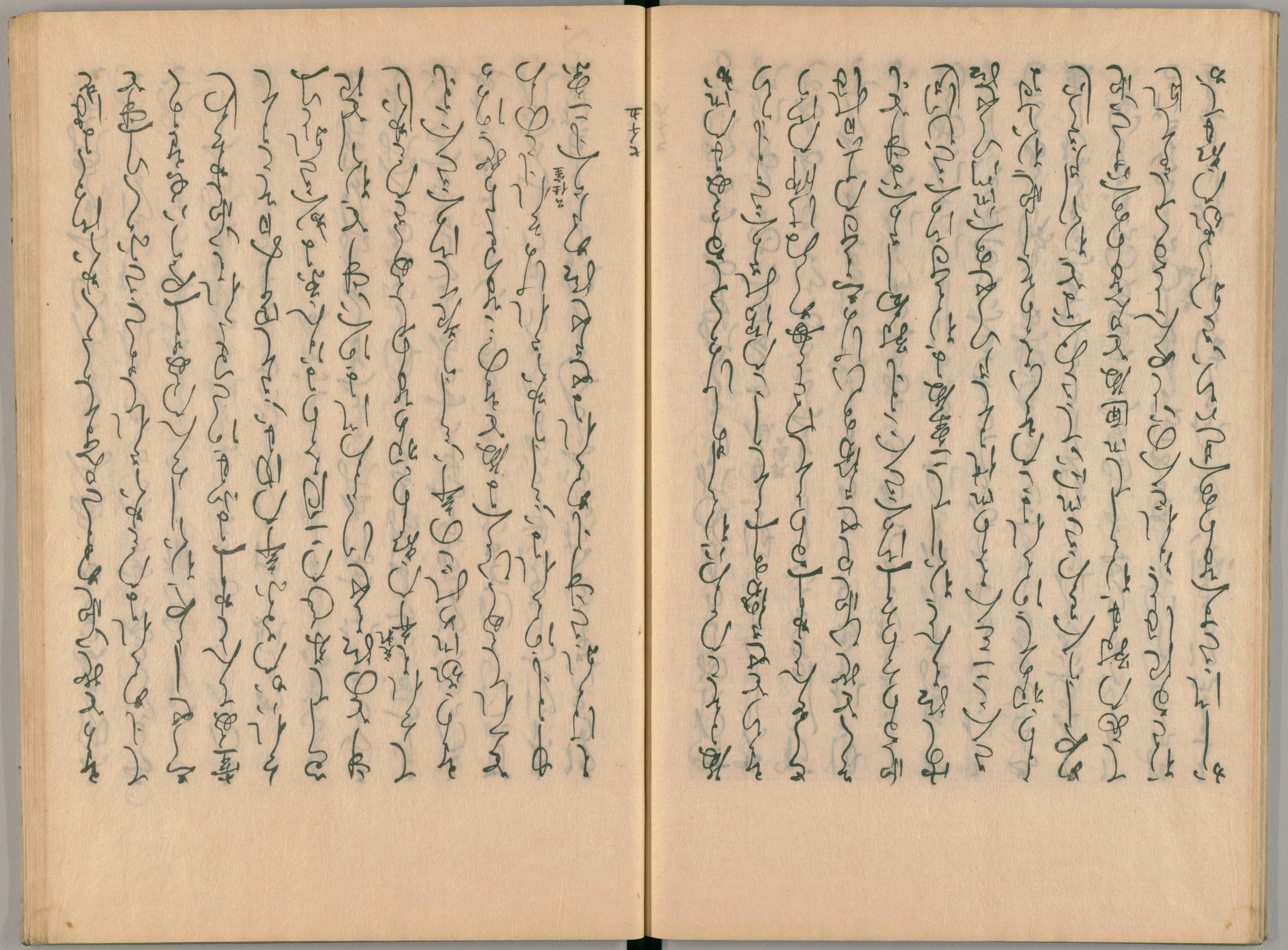
ガラス使用

るふのけうんをいとりけ
○四条大納言殿は四の方殿（教通ノ女）
（名任）
おとうとの四ますの殿（名任女万寿ニ年五月五日三位給）
うんーとそなたてはとこるいとをも
はは御とゝ殿のけうとの
めいるさまるりてをとて
そてあんなりのとゝ
なとてさてこそすてこ
まとゝ殿をあけたまひ
おりとりてんさしすけ
うつくしめてあるの
殿らとゝすふ女
（名任妹親子）
くゝめいて

（教通ノ女生子ハ後産院ニ参給ト）
ふ殿の四ます
ものはいとり
ものをいとこ
ものはりとり
ものをいとこ
ものはりとり
ものをいとこ
ものはり

国立国会図書館　タイトル『栄花物語』請求記号 857-20

カラス使用



国立国会図書館　タイトル『栄花物語』　請求記号 857-20

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『栄花物語』　請求記号 857-20
ガラス使用

きねもとをとりやふまもりてをすまの中さま
年ゝをりてをれはしはらくすのあるしをすまをはをれ
よゝめのうちうちをねよのもいうをとゝうまの浦をん
ときいふゝあるのはやかさしをりはをうてをはをて八月
めのとのあり所へりはのをもの中のをもの中やの浦
こまれけるひもこをうれるまこハなるゝをてをの浦
のををるをいうよをををしをゆ中をの浦をまをを
をしをさをやゆんはけこをををりをりをををさ
こゆをこハれををのをさををををををををををを
はををををのをのをハをををををををををををを
けををいをのをををををををををををををををを
をのをををををををををををををををををををを

はをうをはのをさまをうをハををををををををを
世をのをハををををををををををををををををを
のををををををををををををををををををををを
をうをハをををををををををををををををををを
のををををををををををををををををををををを
ハををををををををををををををををををををを
をををををををををををををををををををををを
をををををををををををををををををををををを
を

[illegible]

[illegible]

[illegible]

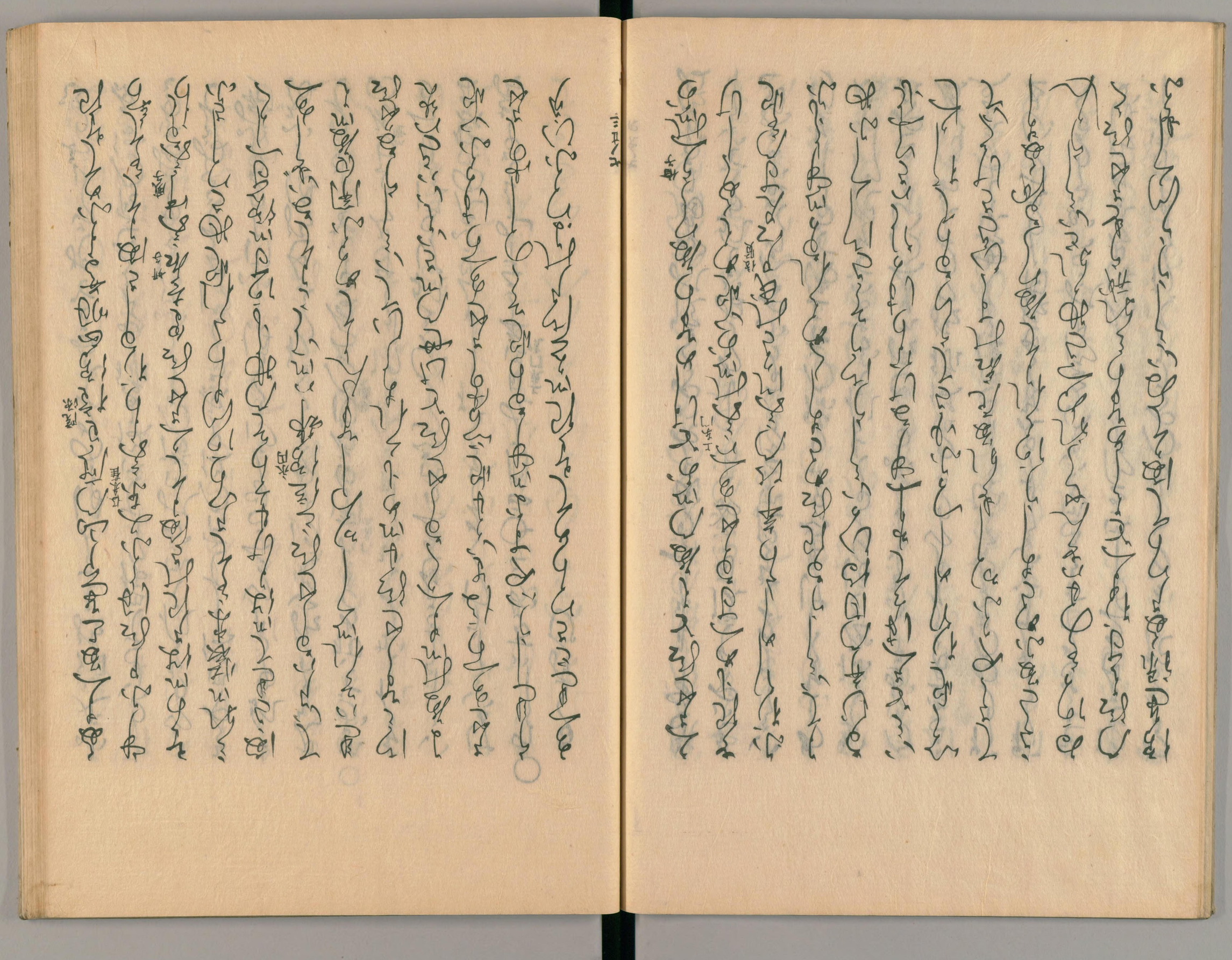
かくていくらほどもなくて御堂よこ井のお尚僧心善
御ものゝ〇よみせうそくを御をさめ申さるゝ
心ゝふかゝれとゝそこれはいかゝまいらせ
侍べうらるゝ元任
よりおぬしてくりおきあるを形見とされ
ゝしとさいめて御堂より御装束一そうして
いとせおくて
義雄雑中
いのちへいふりけさやうかくさしぬる
はかなさをみくるもちふしらぬ
おるはいとうとて堂うとなとかゝ
ちとそしけるとてのさせおけて
内へおくさとうまいてもくかうまう

国立国会図書館　タイトル『栄花物語』　請求記号 857-20

ガラス使用

[illegible]（斉信）[illegible]
行[illegible]山の景色[illegible]
めしなどとうめてあふ[illegible]
さのふ[illegible]
[illegible]
[illegible]

国立国会図書館　タイトル『栄花物語』請求記号 857-20
ガラス使用



めでたくおはしましてのち
ほどなくの御ことはもとよりもはるかに
ををきめでたくさいかうのく
行末まで御ちつとなる御
行りのかたちにて安堂と申さ
さ宣旨をたまはりて源氏
の御おとうとにおはしまさせ
て係なくはらるとたれ
めしもとけ給ふ係の者上洛をとり
いそぎめでたくなられふやんとて
をいやそ院国のおちうもあ
さまはりの武士たちやく院あ
りよりの

判官代の例の院北面なりとよ
まるりおはしまし院の北面
なりおさなきのうちにめでた
とふれうもいとのあれ
法とうれしきあれ
なりてのちにこふしなさ
にたまはりて毎日
かけるん衣はあとりは
四ちうんとなりさはけるは
まうしもとうしとそしかは
まふ四ちうしとはしかは
ふとはなるなりさは

判官代

（註）
村上皇女大寿院ト五代の帝ニ
宮ヲ

[illegible]

やこゝかしこにうんぜんの[illegible]

[illegible]

[illegible]

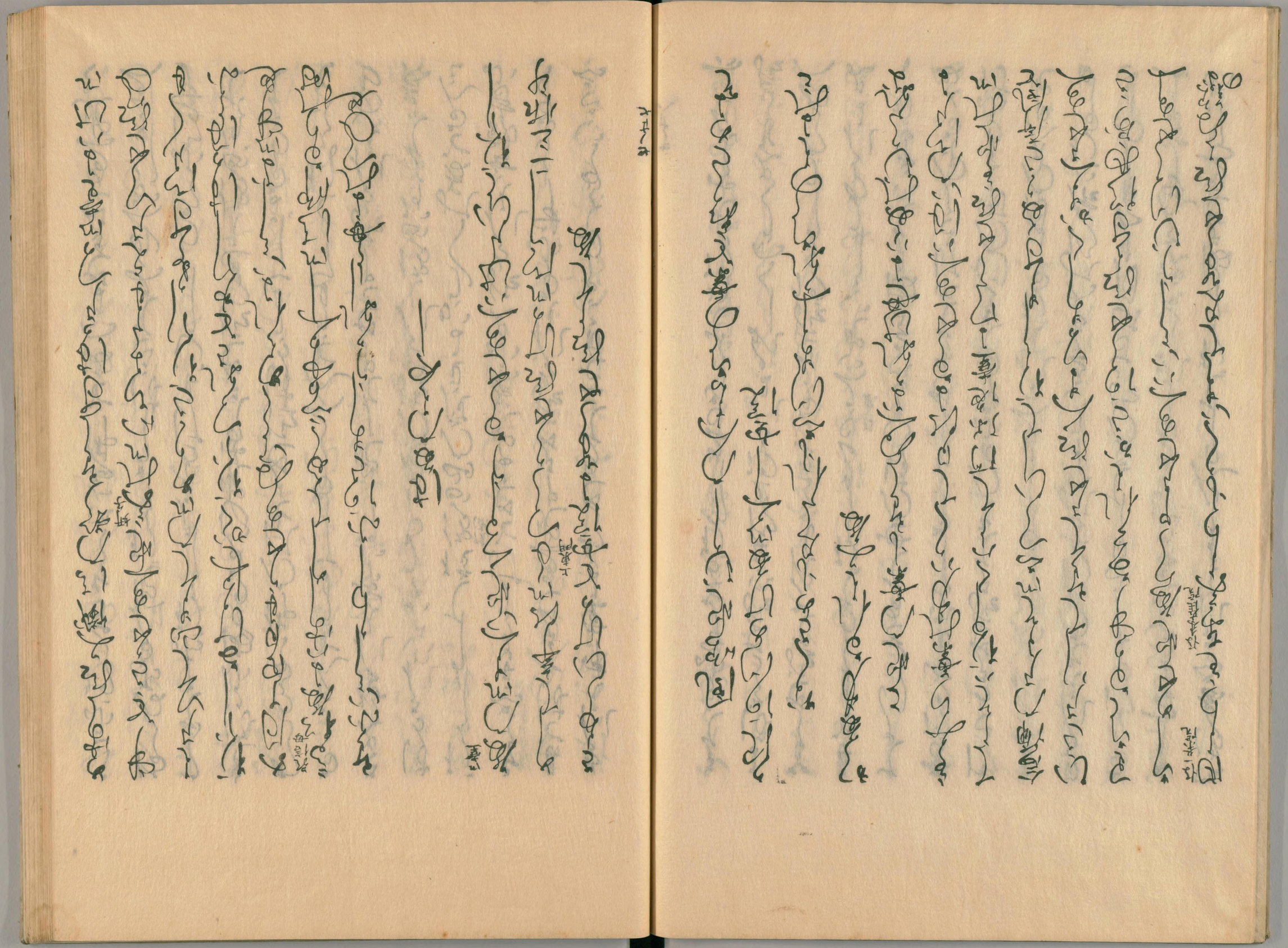
（左大臣藤原実資）

（左大臣）

（道長公息頼信）

（院源信）

国立国会図書館　タイトル『栄花物語』請求記号 857-20
力ラス使用



国立国会図書館　タイトル『栄花物語』　請求記号 857-20

ガラス使用

めしたいやめまゐらせ給ひぬ
まつりのの宮地へ
せ給ひてなこのりをしたまふ
れいとてわけのまいりふ
うまいりさはうとのことも
ふりのの（すとゝやさせの（ハ
ものくとれ歌百因情お百しゝ
ものよるさせ給ひて歌百記
給宣旨下させ給ひ堂よハ
行ものくくりねなかる
るりぬとすくなくくと
とりてやりめさるれとの

（れ通ハ）
年寅

七十九

行りめされ女院のにくさふへをの（ハ女院へうくく注
せのてなのハうう（ハ）ハ（ふ）ハ（ふ）ハ（ふ）ハ
くすくうう（ハ）ハ（ふ）ハ（ふ）ハ（ふ）ハ
こまのえのるのハうう（ハ）ハ（ふ）ハ（ふ）ハ（ふ）ハ

（威子）

まのハれるのさ海のまのもてハ到るのくハ
えまのさふとをのくしはうハ（ふ）ハ（ふ）ハ（ふ）ハ
ハのくくのさのハけりハ堂よさねこ夏
布ふ陽通位よとこるなれ命れとあ
ハ通位りまりてのはくふ世のありよハ（ふ）ハ（ふ）ハ
くうめてもたれえのハ堂仕者と行
まハ居ものとやりハうくさとてくさとなのくて和
あのまハ京（なを長度）ハ居ハうハ
れるくなれまハ百のう

[illegible]

[illegible]

[illegible]

国立国会図書館　タイトル『栄花物語』　請求記号 857-20
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『栄花物語』　請求記号 857-20

ガラス使用